

# 平成26年3月分電力需給状況

## 需要の概要

平成26年3月分の販売電力量は、23億kWh時、前年比 100.9%となった。

### 〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、3月上中旬の気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したことなどから、前年比 102.7%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、電灯と同様、気温影響などから、前年比 101.2%となった。

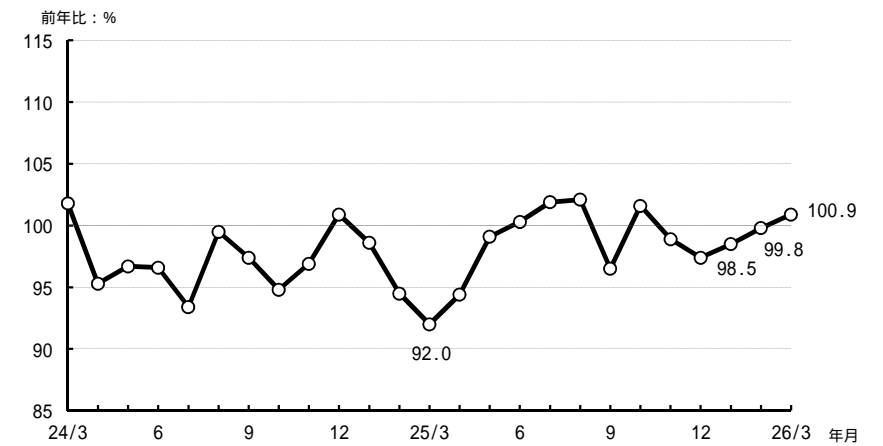
産業用の「大口電力」は、繊維や紙・パルプが前年を下回ったことなどから、前年比 98.0%となった。

## 需要実績

(百万kWh時、%)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	884	102.7
	電 力	143	100.8
	計	1,027	102.4
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	476	101.2
	産業用電力	797	98.9
	うち大口電力	(618)	(98.0)
	計	1,273	99.7
販売電力量 計		2,300	100.9
融 通 等		101	172.3

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



## 大口電力の主な産業別内訳

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比		
		26/3月	26/2月	26/1月
織 維	21	76.3	84.3	118.9
紙・パルプ	99	93.2	99.5	96.8
化 学	96	102.0	95.0	94.0
鉄 鋼	73	96.1	102.1	104.7
機 械	150	106.3	104.4	106.7
そ の 他	179	96.5	97.1	98.1
合 計	618	98.0	98.9	100.8

(参考2) 4県都平均気温

	26/2月				26/3月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	6.6	5.1	8.5	6.6	7.3	10.5	13.1	10.4
平年差	0.8	1.7	1.3	0.0	0.9	0.7	2.1	0.7
前年差	1.0	0.4	1.7	0.0	3.1	1.1	1.2	0.9

## 供給の概要

- 原子力は、前年同様、全号機が停止している。
- 水力は、豊水の影響から、前年比 135.0%となった。
- 火力は、水力の増加などから、前年比 97.0%となった。

## 供給実績

(百万kWh時、%)

	電力量	前年比	備 考
原子力	( 0) 0	-	出水率 117.8% (25年3月出水率 90.3%)
水 力	( 13) 339	135.0	
火 力	( 83) 2,140	97.0	
新工ネ	( 4) 109	163.9	
発受電計	(100) 2,588	102.6	
その他	1	-	
供 給 計	2,589	102.6	

注1. ( )内は構成比

注2. 四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

(参考3) 各県別の需要状況

(百万kWh時、%)

	徳 島	高 知	愛 媛	香 川
販売電力量計	(102.4) 537	(101.7) 371	( 99.3) 774	(101.1) 618

注. ( )内は前年比